

くすのき



第12号

平成26年9月2日(火)

「葦っ子 学習のすすめ」について

2学期のスタートとともに、季節は秋へと移り変わっていきます。涼しくなるにつれ、集中して学習するには最適の時期になります。そこで、学力向上のために、日々の授業とともに家庭学習の充実を図っていきたいと考えています。

本校では、以下のような家庭学習の手引きを新しく作成し、子ども達に配付しました。子ども達にはノートに添付させ、方法を振り返りながら学習できるようにします。ご家庭でも、ぜひ家庭学習の方法をご理解いただきながら、子ども達の学習の様子を見守っていただきたいと思います。

にらっ子 学習のすすめ

～家庭学習の手引き～1・2年生

(かていがくしゅう)

きほんのメニュー

1. おんどく
2. しゅくだい
3. じしゅがくしゅう



こくご

- ①ひらがなやかたかな、かんじをノートにかく。
- ②きょうかしよのぶんしょうをノートにただしくかきうつす。(ししゃ)
- ③えにつきやにつきをかく。
- ④すきなほんをよむ。
- ⑤そのほかじぶんできんがえたことをする。

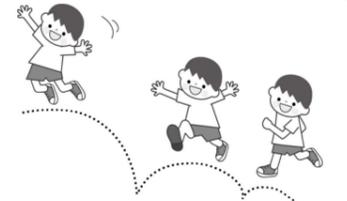
さんすう

- ①がっこうでべんきょうしたことをもういちどノートにかきうつす。
- ②・1ねんせいは、けいさんカードをつかってけいさんのれんしゅうをする。
・2ねんせいは、かけさん九九をこえにだしてとなえたり、ノートにかいたりしてなんどもれんしゅうする。
- ③そのほかじぶんできんがえたことをする。

せいかつ

- ①がっこうでかんさつしたことをノートにかきうつす。
- ②いえのおてつだいをする。
- ③そのほかじぶんできんがえたことをする。

やれば、やるほど、のびる！
それが**家庭学習**
(かていがくしゅう)



葦っ子 学習のすすめ

～家庭学習の手引き～ 3・4年生



国語

- ①新出漢字の練習をする。
(赤ねこ中心、赤ねこ以外の熟語も練習するとよい。目安は1日1～2ページ)
- ②教科書の本文、ノートの視写、再現をする。
(くわしくは、「葦っこ 家庭学習の定番スタイル」を参考にする。)
- ③国語辞典で意味調べをしたり、漢字辞典で漢字の成り立ちを調べたりする。
(さらにノートに書き写すとよい。)
- ④ローマ字の練習をする。
(3年生で習った表記を使って、身の回りの言葉をローマ字で表す。)
- ⑤音読、暗唱をする。(国語だけでなく、各教科の教科書を声に出して読むとよい。)
- ⑥読書(物語、図鑑、人物伝、新聞など。)

社会

- ①地図記号を書き直す。(記号とその場所や意味をかく。)
- ②都道府県の名称や位置を繰り返し覚える。
(白地図に書き込みや地方ごとの色塗りをする。)
- ③地図帳や教科書を用いて都道府県の特徴を調べる。

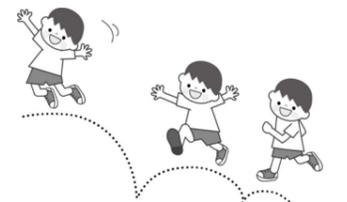
算数

- ①ノート1ページ計算に取り組む。(百マス計算 十、一、×)
- ②かけ算とわり算の計算練習(教科書の三角問題やしあげのもんだい、力をつけよう問題、巻末ほじゅう問題などを練習する。)
- ③ノートのマスを利用して、正方形や長方形をかく練習する。
- ④三角定規や分度器を用いて、作図や測定を練習する。
(円、三角形、四角形、角度)
- ⑤テストと同じ問題をさらにノートに練習する。
(答えが合っていた問題も取り組むとよい。)

理科

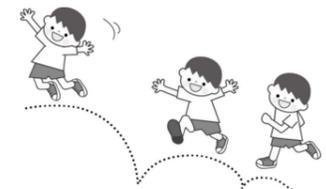
- 教科書のまとめや図、実験の方法をノートに写す。

やれば、やるほど、のびる！
それが**家庭学習**
(かていがくしゅう)



菲っ子 学習のすすめ

～家庭学習の手引き～ 5・6年生



基本は、宿題です。
宿題が、30分以内で終わったら、自主勉強をしましょう。
自主勉強は復習が中心です。

- その日の授業のノートをもう一度書き写す。
- テストで勉強(テスト前は復習, テスト後はまちがったところをもう一度やってみる)
- 今日の授業の復習(練習問題などをもう一度やってみる)
- 教科書に出てくる大切な言葉や記号を書き写す。
- 習い終わったところの教科書を音読(すべての教科)
- 今話題になっているニュースや新聞の切り抜きを使った紹介
- 家でやっている問題集など

国語

- ① 漢字の練習・漢字を使った短文作り(赤ねこ中心、赤ねこ以外の熟語も練習するとよい。目安は日1～2ページ)
 - ② 教科書でわからない語句の意味調べをしてノートに書き写す。
 - ③ ことわざや慣用句調べ
 - ④ 教科書の本文、ノートの視写(教科書の通り写す)
 - ⑤ ローマ字の練習(3年生で習った表記を使って、身の回りの言葉をローマ字で表す。)
 - ⑥ 詩や俳句、物語などを考えて書く。
 - ⑦ 音読、暗唱をする。(国語だけでなく、各教科の教科書を声に出して読むとよい。)
 - ⑧ 読書(物語、図鑑、人物伝、新聞など。)
 - ⑨ 土日を利用して日記や作文にチャレンジしてみよう(続けると表現力が身に付くよ!)
- ※作文は200字程度の短い文から始めてみよう!
「私の宝物」「友だち」「環境」「好きな季節」などいろんなテーマで書いてみましょう。
情報ノート: 興味・関心のある新聞記事につて、意見・感想をまとめる。
※日記は、5 W 1 Hを意識して書いてみよう。
5 W 1 Hとは・・・Who(誰が)・What(何を)・When(いつ)・Where(どこで)・Why(なぜ)・How(どのように)

社会

- ① 都道府県や日本の国土について地図にまとめて覚える(白地図に書き込みや地方ごとの色塗りをする。)
- ② 地図帳や教科書を用いて都道府県の特徴を調べる。
- ③ 歴史上の人物・時代背景について調べる。
- ④ 歴史年表や歴史新聞を作ったりする。

算数

- ① 問題集アイテムをもう一度やってみる。
- ② 計算練習(2けたや3けたのわり算, かけ算, 小数点のついた計算, 分数などノート1ページ計算に取り組む)
- ③ 教科書の問題をもう一度やってみる。
- ④ 文章題作り(式と答えもつける)
- ⑤ 三角定規や分度器を用いて、作図や測定を練習する。(三角形、四角形、角度等)

理科

- ① 教科書のまとめや図、実験の方法をノートに写す。
- ② 生き物、星、宇宙など興味のあることを調べる

家庭学習の習慣を身に付けさせる方法

- 一、毎日やる・・・カレンダーに印を付けたり、シールを貼ったり、楽しく習慣化する工夫を!
- 一、ルールを決める・・・夕食前に終わらせる、テレビを消す等、相談して決めましょう!
- 一、学習場所を決める・・・保護者の目の届く所。一人で集中したい場合もあるので個々に対応を!
- 一、ほめてのばす・・・意欲が見られたら大いに誉めてください。

菲っ子 家庭学習の定番スタイル

～ノートを再現&復習「書けば書くほどかしこくなる」～

☆とてもシンプルです。学校で学習したことをもう一度ノートに書き写します。

ぶつぶつ
言いながら
書くのも
いいんだよ。

☆まる写しでも効果があります。さらに書き込み(気づきや学習日記)をすると効果倍増!です。

「書き込み」
気づきの(気)
ポイントの(ポ)
などなど...

「学習日記」
わかったことを
自分の言葉で
書いてみよう。

☆なぜ、ノートを再現するといいいのでしょうか? それは...

- もう一度書くことで、その日の学習をふり返り、はっきりさせることができる。
- 学習内容や覚えたことを強化できる。
- 「気づき」や「学習日記」を書くことで学習が「自分のもの」になる。
- ノートの内容を家の人に伝えたり教えたりすると、さらに「自分のもの」になる。